

野村 龍太先生 (スクールカウンセラー)

杉並区のスクールカウンセラーは初めてだったので、新鮮な気持ちで1ヶ月を過ごしました。木曜日に相談室にいますので、気軽にお話しに来てほしいと思います。みなさんが「自分らしくすごせる場所」の1つになれるよう頑張っていきたいと思います。どうぞよろしくお願いいたします。

伊武 和貴先生 (理科支援員)

先般給食をいただきました。中学生の時以来40数年ぶりでしたが美味しかったです。また、教育に携わるのは大学時代の塾講師・家庭教師以来で40年弱ぶりです。まずは安全第一に、微力ではありますが子供たちが科学リテラシーを身に付けるお手伝いができると思います。よろしくお願いいたします。

宮内 美和先生

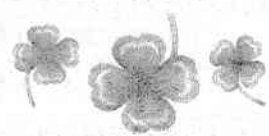
三谷小学校より異動してまいりました。東田小学校への勤務は継続中です。

5年生の外国語、4年生の外国語活動、1年3組の音楽を担当しています。皆さんが楽しく英語を話し、書き、また歌を歌うお手伝いをしたいと思います。どうぞよろしくお願いいたします。

瀬川 雅之先生

杉並区立杉並和泉学園 新泉和泉小学校から異動してきました。近隣の学校を回って、若手教員育成を担当しています。

方南小学校の子供たちの挨拶がとても気持ちがよく、元気をもらっています。子供たちが笑顔で過ごせるよう頑張っていきます。どうぞよろしくお願いいたします。



生活指導部より

安全に、安心して過ごせる方南小を目指して

生活指導主任 齋藤 麻子

新しいクラスや友達、先生との出会いから1か月が経ちました。子供達は新しい生活にも慣れてきた頃でしょう。学校は、1年生から6年生まで、発達異なる子供たちが大勢で生活しています。そこで、どの子も安全に過ごすために決められているのが「きまり」です。しかし、単にきまりを守ることだけでなく、自分自身でも危険を予測し、判断する力を養うことが大切です。危険予測力、判断力を身に付け、生活のあらゆる場面で生かせるようにしてほしいと思います。

また、学校は人と関わりながら生活する場所です。人とのつながりの一歩は挨拶から。挨拶の「おあしすさ」、「おはようございます」「ありがとう」「しつれいします」「すみません」「さようなら」を自分から元気よく言えるようにしたいものです。また、相手の気持ちを想像し、思いやりをもって、温かい言葉かけや、優しい行動がとれるように指導していきます。方南小学校が、「ありがとう」「いいね」「一緒に～しよう」など、ふわふわ言葉(言われて嬉しい言葉)でいっぱい、どの子にとっても居心地のいい学校となるように教職員一同で見守っていきます。